

スタッフによる日常的な向上と設備の清掃洗浄の強化、②外部専門家による清掃洗浄を継続、③清潔性を保つための従業員教育の強化、④入退室や清掃洗浄のプロセスの改善、⑤2019年7月新洗浄設備導入、などが主なものとして挙げられます。

この結果、2020年1月1日から6月5日までの157日間においては、製造日で6日、6件の廃棄を行なっております。2017年後半と比べて10分の1以下に減少していることが確認されております。

また、2019年2月には大阪本社・八尾市工場においては食品安全管理を実践するための国際規格のFSSC22000を取得いたしました。その後、2019年12月に第1回更新の際の無予告審査も受けましたが、基準を満たしていることが認められ、認証を継続して頂いております。※3 FSSC22000 登録証（個人名のみ隠しております）

FSSC22000 公式 URL <https://www.fssc22000.com/>

日本品質保証機構 FSSC22000 URL

https://www.jqa.jp/service_list/management/service/fssc22000/

これらの成果は当社品質管理部のスタッフならびに、製造スタッフ一体の取組による地道な絶え間ない努力の結果と考えております。上記のようにこの3年間で当社の品質管理レベルは大幅に上昇したと考えております。

3、当該文章の送付された経緯について

当社は、本件メール自体は真摯な告発と受け止めて対処してまいりました。その取り組みは、上記3年間の改善活動の一部となり、当社の従業員の就業環境改善や問題解決、当社がお客様ならびに消費者の皆様にお届けする商品の品質向上に資するものでした。この点、本件メールに対して感謝しております。

一方、3年が経過した今日になって、本件メールが当社のお取引先様に投書され、ご不安を煽っております。どのような経緯でまた誰が投書したのかは当社には伺いしれません。また当社自身が調査できる内容ではありません。しかしながら、当該行動は当社の事業活動を妨害することを意図したものであることは明白です。

本件メールの差出人は当社に就労環境と品質管理レベルの向上を求めておりました。当社の従業員の雇用と事業継続を危険に晒す今回の使われ方は、差出人自身の考えとはかけ離れております。また当社は従業員300名以上に対する雇用継続の責務を果たすために

も、易々と看過するわけにはいきません。そこで近々被害届を出し、警察等の捜査機関に捜査を任せてまいります。

当社製品の安全には今後とも真摯に取り組むとともに、言われぬ不安を煽る不法行為には厳正に対処してまいります。お取引先様におかれましては、ご理解とご安心をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

今後とも明日香食品ならびに明日香野は「ちょっと食べる喜びを毎日世界へ」をミッションに、心を込めた安全な和菓子に一意専心、お取引先様を通じて皆様にお届けしてまいります。このところも、わらび餅、あんこ餅、桜餅、笹団子、おはぎ、など大変ご好評いただいております。心から感謝しております。これからも末長く皆様に愛されるブランドであるために毎日の努力を積み重ねてまいります。このことを誓い申し上げて、この報告書を終わらせていただきます。

2020年6月8日

明日香食品株式会社
代表取締役社長 此下竜矢